

# ABBYY® FineReader® PDF 16 vs ABBYY® FineReader® PDF 15

## FineReader PDF 16に乗り換える理由

- **タブ型のユーザーインターフェース**：新しいタブ型のインターフェイスを採用、ナビゲーションが容易になりました。さらにグラフィックも一新されたため、PDF文書の作業が、より効率的かつ迅速になります。
- **新ツール「Organize Pages (ページ管理)」**：既存のページツールを再設計・改良することで、PDFのページ管理やPDF文書の再編成における生産性をこの上ないものにしました。
- **x64ネイチャー**：FineReader PDF 16は、64ビットのアプリケーションなので、x64 Windowsプラットフォームで最高のパフォーマンスを発揮します。
- **改良されたOCRコア**：改良が加えられた最新のOCRにより、より正確な文書レイアウトの検出と再構築が可能になりました。
- **簡略化されたライセンス管理と改善された組織向けのデプロイメント**：Microsoft Azureへのデプロイ対応をはじめ、ライセンス更新プロセスの簡略化、WIXベースの新しいインストーラー、コンカレントライセンスでも使用可能になった無料のPDF Viewerといったメリットにより、FineReader PDFは企業規模での使用にさらに適したものとなりました。
- **SVGからPDFへの変換**：図面、チャート、ダイアグラムといったベクター形式のSVGドキュメントから、検索可能なPDFを作成します。

### PDF Editor: PDFの閲覧、編集、コメント挿入、保護、共同作業

	ABBYY FineReader PDF 15	ABBYY FineReader PDF 16
PDFの閲覧・検索	+	+
さまざまな種類のPDFの編集： スキャンデータ、検索可能、デジタル	+	+
PDFのページ操作（並び替え、追加、削除など）	+	+ 改良
「Organize Pages (ページ管理)」ツール		+ 新機能
PDFフォームの入力・編集	+	+
PDFの編集、保護、デジタル署名	+	+
PDFへのコメント、マークアップ、注釈の追加	+	+

**PDF作成**

紙文書、画像ファイル、Microsoft® OfficeやPDF、その他のフォーマットから、PDF、PDF/A、あるいはPDF/UAデータを作成

+

+

ベクター形式 (SVG) から検索可能なPDFを作成

+ 新機能

インタラクティブなPDFフォームの作成

+

+

**文書変換・OCR**

PDFやスキャンデータを編集・検索可能なフォーマットに変換

+

+

ABBYYの定評あるOCR

+

+ 改良

文書レイアウトの正確な保持

+

+ 改良

文書分類を伴う内部の前処理

+ 新機能

**文書の比較****(FineReader PDF Corporateのみ)**

異なる形式 (PDF、スキャンファイル、Microsoft® Office) の文書を比較し、正確な相違点を発見

+

+

FineReader PDFまたはMicrosoft® Wordの変更履歴モードで文書の相違点を確認

+

+

**文書変換の自動化****(FineReader PDF Corporateのみ)**

個人ユーザーや小規模な作業グループの文書変換タスクを自動化するためのホットフォルダ

+

+

**ユーザーインターフェース**

直感的なユーザーインターフェース

+

+ 改良

PDF Editorのタブ型インターフェース

+ 新機能

Microsoft® Officeとの連携により、PDFやスキャン文書の変換、作成、送信、比較などが可能

+

+

**ライセンスの購入とデプロイメント**

WIXベースのインストーラー

+ 新機能

シンプルなインストール

+

+ 改良

x64ネイティブ対応

+ 新機能

組織向けのフレキシブルなライセンスオプション

+

+

Microsoft Azureへのデプロイ

+ 新機能

組織向けライセンス管理ツール

+

+ 改良

コンカレントライセンスでも組織向けの無料アプリ「PDF Viewer」が使用可能

+ 新機能